

市民参加の 「もったいないを考える」 シンポジウム (第2回)

—低エネルギー社会への変革…石油文明への警鐘—

2009年11月21日(土) 13:30~18:00

藤沢産業センター 8階情報ラウンジ

〒251-0052 藤沢市藤沢109番地(湘南NDビル) 藤沢駅北口より徒歩3分 0466-21-3811 URL:<http://www.cityfujisawa.ne.jp/>

挨拶(石油文明ピークへの人類の対応)

「地球は有限、資源は質がすべて」
「石油ピークは食料ピーク、
そして文明ピーク」



石井吉徳(工学博士)

NPO法人もったいない学会会長

東京大学名誉教授

元国立環境研究所所長

- 1 説経節「人魚姫」 アンデルセン原作/岩田健・編/え・元雑司が谷中学校演劇部制作
三味線の調べにのせて物語る「こころ」と「いのち」の“もったいない”
五十年前の紙芝居をスクリーンに映写いたします。

説教節綾太夫 せっきょう座座長/神奈川県立藤沢西高等学校講師



2 講演 「食、水、エネルギー」の“もったいない”

国際機関 I R I から衝撃的な数字が発表された。‘50年の人口予測が92億人なのに対し
「地球が養える人口は84億人だ」というのだ。いまの67億人でも、10億人は飢餓に、30
億人以上が水不足と悪水に苦しんでいるのにどうなるのか。ひるがえって日本では…

渡辺好明 元農水省事務次官/東京穀物商品取引所理事長/北海道大学大学院水産科学研究院客員教授



3 講演 「低エネルギー社会への変革」

石油文明とは何か、低エネルギー社会とは何か、実現可能か、悲壮な社会なのか
それとも楽しい社会なのか…皆で考える。

大久保泰邦(工学博士) 産業技術総合研究所産学官連携推進部門/NPO法人もったいない学会監事
/日本学術会議連携会員/物理探査学会理事



4 未来課題解決会議(フューチャーセンター)

テーマは当日提案

参加者と講演者が全員でディスカッションします。

ファシリテーター 旭岡勝義 株式会社インフラ研究センター代表取締役社長/日本工学アカデミー政策副
委員長/

NPO法人もったいない学会理事/財団法人地域活性化センター移住交流推進機構法人会員/東京大学経済学部卒



参加費—資料代として1000円(但し学生及び70才以上無料)

参加申し込み メールにて事前予約(定員100名 先着順)

[Email:sekkyo-aya@w6.dion.ne.jp](mailto:sekkyo-aya@w6.dion.ne.jp)

- ・「もったいないを考える」シンポジウム第2回に参加
 - ・参加者氏名(複数名可)
 - ・住所、所属、年齢、
- その他ご意見等を書いてご送信ください。

